

」

平成30年度 事業報告書

(平成30年度4月1日～

平成31年3月31日)

学校法人 森友学園
塚本幼稚園幼児教育学園

昭和25年開園後の第二次大戦後、空襲で焼け野原となり食べる物もない子たちの為に先々代園長が家財を小豆島や淡路島などで食糧とかえ、七輪で給食をつくったところから始まった幼稚園です。

全国で初めての学校法人幼稚園であり、(すべての財産を国に寄附し、それがための補助金を頂き運営し、幼稚園を解散するときはすべての財産は国に没収される)先々代・先代共に全力をあげて幼児教育に取り組む姿勢は、全国の幼稚園に対しての手本となってきました。歴史と伝統教育を実施し、特に天皇陛下を中心とされる御皇室に対しては幼児の時から崇敬の念をいただいております。

(教育方針) つよい子・やさしい子・あかるい子

日本を想い創造的に生き抜くと共に『社会のために役立ちたい』と願う、利他の心で“志”を持つ人材をお育てすることを大切にしている。全ての子どもたちが持っているたくましい生命力と無限力を教職員が、明るい表情と態度と言葉で引き出し、そして伸ばしていく教育を誠実に心をこめて実践していきたい。

(教育内容)

『21世紀の立派な人づくり』をコンセプトに一年中のスイミング・体育・ラグビー・リズム合奏そして、日本の伝統文化である論語・将棋・そろばん・大正琴・日本太鼓・毎月良書選定として読み聞かせ・読み書きに力を入れている。楽しさの原点である歌唱指導、ドリル鼓笛隊は定評あり。

(主な行事)

宿泊研修、数々の農業体験、神戸まつり等の行事へリズム合奏での参加。

マラソン大会、運動会、音楽発表会、縄跳び大会、将棋大会、遠足、ラグビー大会、そろばん大会、その他のイベントに参加する。子ども達には、それぞれに使命があると考えている。生まれたことへのよろこびを感じ、夢と希望をもつとともに心育む教育を行うことで、将来を担う子ども達が、自らで今後の活気ある素晴らしい日本をつくりだしていけるように共に盛り上げていきたい。子どもを低級化させずに、お預かりした限り中途半端なことはしたくない。これは塚本幼稚園幼児教育学園の使命である。そのための教育力のますますの充実は惜しまない。

(園児) 年長 年中 年少

3クラス体制で教育 教職員10名

(教育時間) 月・火・木・金 9:30~14:30

水 9:30~14:00

○預かり保育 月~金 18:30

夏冬春休み中の預かり保育 9:00~18:00

○休業日 土・日・祝日

○給食制 5日間

○通園方法 バス・徒歩

○子育て支援 教育相談・絵本ひろば

(設備) 園地面積 1460.45 m²

運動場面積 1276.06 m²

設備 和風建築・エレベーター・60畳の和室・大講堂・屋上緑地芝生

(経過と結果)

平成 30 年度は、年間においては、本年カリキュラムの進捗度を保護者に公表し、評価を頂く授業参観を実施し、保護者とのコミュニケーションをできるだけ多くの機会をつくることで、子たちの知・情・意的成長にあわせて、家庭における教育力、即ち、両親、祖父母の教育力の向上の必要性を伝え、車の車輪の如く、幼稚園と家庭との価値観を共有していった。さらに新たな授業も入れたことで今後の成果が楽しみである。

(抜粋)

- ・交通安全教室・防犯教室（大阪府警本部・地域）
- ・親子遠足
- ・神戸まつり（神戸市）
- ・はじめてのさわやか参観
- ・園外教育
- ・体育参観
- ・一斉授業参観
- ・年長宿泊研修
- ・農業体験
- ・動物触れ合い
- ・大運動会
- ・授業参観
- ・遠足各種
- ・大阪府警察本部庁舎見学
- ・巨大図書館
- ・おもちつき大会
- ・ラグビー対抗決定戦
- ・クリスマス会
- ・木下大サーカス観覧
- ・劇団観劇
- ・そろばんはじき始め対抗戦
- ・将棋納め式
- ・マラソン大会
- ・絵画展
- ・演劇発表会
- ・音楽発表会等

お誕生日会	ゲスト	Mr. チョップリンさん 劇団さん
-------	-----	----------------------